

平成 30 年度 埼玉県高等学校 PTA 連合会  
南支部役員等研修会に参加して

見澤 利美

学校行事と PTA の関わり  
～生徒指導の面で～

埼玉県立岩槻商業高等学校  
PTA 会長 平田 智子

岩槻商業高校は岩槻町と八ヶ村による組合立中部実業学校として創立され、今年で 101 年目を迎える歴史と伝統のある商業の専門高校で校訓は、「誠実勤勉」「質朴剛健」目指す学校像は「確かな専門性と良識を持った職業人を地域とともに育む」学校で男女の比率は大体 1；1 で、就職率 60 パーセントとなっています、本当のキャリア教育とはこういう事かもしれない。

平成 29 年度に創立百周年を迎え記念試験を迎え次の百年の第一歩を踏み出しました。百周年マスコットキャラクター「商子ちゃん」をつくり周年行事はかなり立派な記念行事となり岩槻市の行政を巻き込んで行われました。

生徒指導の面で PTA 活動

- (1) 交通安全指導 年三回緑のウィンドブレーカー着用、生徒指導部の先生方、PTA 本部役員、指導委員が各所に立ち朝の交通安全指導を実施
- (2) 文化祭警備 ひとグループ 2 人から 3 人で一時間ほど校内、体育館内のパトロールを実施
- (3) マラソン大会会場警備 毎年 11 月に男子 8 キロ女子 5 キロのマラソン大会が実施され、指導委員は生徒たちの走りを見守り各ポイントで交通指導を実施

このような活動がありこれら全ては生徒の安全安心のためであり、地道な努力の積重ねの賜物だと思いました。この事で生徒は有意義に高校生活を送ることができています。また、高校を卒業すると 60 パーセントが就職する商業高校、三年といえば長い最後の学生生活を送るたったの 10000 日。それは PTA の心からの思いが行動になっていること、全ては生徒達の明るい笑顔を守るための活動であることを知ることが出来ました。

研修に参加させていただくことにより普段聴くことが出来ない他校の校長先生のご感想やご意見を伺うことができること大変貴重でした。又このように学校が所在地区の他校との交流を持つことで問題点をあらゆる角度で分析し解決突破の視点を多様に求められることの素晴らしさに心から感謝しました、今後の活動も楽しみでなりません